

いまかね

今金町農業協同組合

2012

11

v o l . 4 4 5



11 / 3

J A 青年部

直売市開催

年金友の会 盛大に開催



▲林 磯次郎会長の開会挨拶



▲有志の方々によるカラオケ大会の様子



▲舞踊の披露も行われました



▲演歌歌手の笠原みほさんと▲栗原ちあきさん



10月20日、今金町民センターにおいて、今金町農協年金友の会主催の「第26回年金友の会つどい」が開催されました。当日は300人あまりの会員の方々が来場され、会場は終始笑顔に包まれていました。

午前の部では「高齢者の予防消防について」と題して、今金消防署の予防係長である出村 隆さんを講師に迎えて予防消火についての講演が行われました。家庭用消化器の使い方のほか、役に立つお話も多く、みなさん興味深く聞き入っていました。

また、お昼休みには会員有志の方々が歌ったり踊ったり、楽しい時間はあっという間に過ぎ、午後の部からは演歌歌手の栗原ちあきさん・笠原みほさんによる歌謡ショーが行われました。プロの歌声とパフォーマンスは圧巻で、会場は沢山の歓声で盛り上がりしました。

今後も皆様の交流の場として色々な企画をご提案させていただきますので、より多くのご参加をお願いします。

また、年金の受取指定は当JAへよろしくお願いします。

ＪＡ青年部 Ａ コープいまかね店で直売市開催

～青年部活動をＰＲ～

11月3日、Ａコープいまかね店舗前にてＪＡ青年部が直売市を開催し好評を頂きました。

このイベントは今金町内の方々にＪＡ青年部がどのような活動をしているのか、またどんなメンバーがいるのかなどのＰＲを目的として企画されました。

直売市と同時に行われたゆめぴりか、ふっくりんこ、ななつぼしの食べ比べでは、実際に試食したお客様からは「こんなに味が違うんだ！」と驚きの声が上がっていました。

ＪＡ青年部での農産物販売は今回が初めてで、当日は冷え込みが厳しく不安の多い中でのスタートとなりましたが、新鮮な野菜や今金産の新米を買い求めるお客様で会場は終始賑わいを見せていました。



日進牧場からホルスタインが退牧



10月23日、強健性を高めるために日進牧場で飼育されていたホルスタイン142頭の退牧が行われました。約5ヶ月間の放牧で、新鮮な牧草をめいっぱい堪能し、自然の中でのびのびと育った牛たちはたくましさを増し、生産者をはじめ関係者も満足そうでした。

当日は早朝から雨が降りしきるなかでの作業で大変でしたが、関係機関の方々の御協力により無事、退牧を終えることができました。

国営農地再編整備事業推進連絡協議会現地研修会報告

10月4日、北海道国営農地再編整備事業推進連絡協議会現地研修が士別市で実施されました。士別市は天塩川の豊かな水源を活かして古くから稲作が盛んな地域です。その中でも事業対象地域である上士別地区は離農跡地の継承等によって1戸当たり経営面積が増大しているが、圃場区画が狭小・未整形で、経営農地が分散しているという背景があります。区画を整備し、大型機械化体系による生産コストの低減と効率的な営農の展開を農業振興の柱とした地域の活性化を図っています。

上士別地区の状況として65圃場を4圃場へ区画整理し、施工順位については高齢化率が高い地区から施工されている等の説明がなされました。

農地再編事業は北海道では十勝・網走など畑作農業地域主体の13地区がすでに完了し、現在の実施地区および調査地区は、水田農業地域が主体となっています。今金町も平成21年度から調査が開始され、平成25年度より実施される見通しとなっています。

現在、今金町の圃場は狭小で不整形のため作業効率が悪い圃場が多く、離農跡地の継承による農地の分散化が進んでいます。事業により団地化された農地、能力の高い機械・設備やこれらが効率よく機能する区画整備、集団栽培や共同利用組合による作業、コントラクター事業による農作業支援等について皆で知恵を出し合い実践する事こそ農業所得の向上、地域社会の維持・発展につながります。



秋小麦雪腐病に要注意！！

秋まき小麦の播種作業は多雨気象の影響で著しく遅れ、10月に播種されたほ場も多くまた、滞水による生育遅れも見られます。過繁茂や越冬前の出葉数の少ない状況で積雪時期を迎えると、積雪下で雪腐病への感染が高まり、多発すると生育遅延や茎数が減少します。

平成24年産では積雪期間が長かったため、雪腐病が発生し生育収量に大きな影響を与えました。

今年は秋まき小麦を雪腐病から守るためにも根雪前に雪腐病防除を実施し、越冬後の茎数等生育の確保に努め、秋まき小麦の品質・収量の安定確保に万全を期して頂くようお願い致します。

雪腐病の対策として11月下旬から無人ヘリコプターによる防除を行いますので希望者は販売課坂上までお願いします。



早取肥料の注文はお済みですか！？



平成25年度用、早取肥料について只今第二次の配送を行っております。肥料価格は平成24年度価格より値下がりとなりましたが、更なる生産資材コスト低減のためにも、当用期価格よりも安い価格となる早取肥料のお申し込みをお願いいたします。

また、有利購買につなげるためにも組合員の皆様には更なる農協購買事業への結集をお願い申し上げます。

※早取肥料経理月日 平成25年10月4日

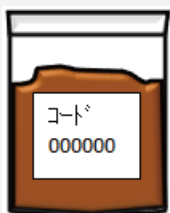
ジャガイモシストセンチュウ土壌検診お済みですか！？

今金町ではジャガイモシストセンチュウまん延防止対策としてすべての馬鈴薯作付ほ場において植付前土壌検診を実施する事となっております。効率的な診断を行うためにも11月中の土壌提出をお願い申し上げます。

また、他にも侵入防止・拡散防止・まん延防止対策として、「ほ場移動時の農機具等の洗浄、4年以上の輪作、広域施設等（集出荷場）出入りの際の車輛洗浄」についても必ず実施されますようお願い致します。



土壌診断実施してみませんか！？



良い作物たくさん獲るためには、まずは土から！！と、いうことで土壌診断を行いましょう。作物ごとに必要な栄養・pHは異なりますので、現状を把握することが大切です。また、適正な施肥量とすることで環境保全や経費削減にもなります。平成25年の営農に向けてしっかりと準備しましょう！！

※ビートの土壌診断は来年の畑地産地資金メニューで必要なため忘れずに実施しましょう。

クミカン精算は年内に行いましょう！！

平成24年も残り1ヶ月余りとなりました。

各営農地区担当者と相談し年末収支予測を行い、クミカン精算は年内に行いましょう。





農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

昭和 22 年 11 月 19 日に農業協同組合法（農協法）が制定され 65 年目を迎えました。制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で国民の食料は不足し、食料確保の必要性和併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。農協は「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせて JA の事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法改正によって、組合員の社会的・経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。

また、平成 24 年は「協同組合がよりよい社会を築きます」をスローガンとした公共でも利潤追求の企業でもない協同組合が人間の暮らしを豊かにするという認識のもとの国際協同組合年です。震災においても再認識された「つながり」「協同」の役割を再認識し、協同組合の力で農業と地域を豊かにすることが私たちの使命です。

さて、JA グループ北海道は、本年 11 月 21 日に『協同活動でつくる持続可能な農業と豊かな地域社会』を主題に第 27 回 JA 北海道大会を開催し、大会議案「持続可能な北海道農業の実現」と「次代を担う協同の実践」を決議します。

北海道農業等に関する取り組みでは、食料基地北海道として、安全・安心な農畜産物を生産、安定的に消費者に提供するという使命を果たすために、持続可能な北海道農業の実現に向けて、必要な農業政策を国に求めていくとともに、自らも農業生産を担う多様な担い手の確保・育成、農業生産に意欲を持って取り組める農業所得の拡大、食の安全・安心対策の実施と環境に配慮した農業の実践に取り組むことを決議します。

また、組織・事業・経営に関する取り組みでは、JA は農家組合員の世代交代が進む中であって、農業・地域さらに JA の経営を担う次世代の担い手の正組合員加入を促進し、代に向けてともに協同活動に取り組むこと、地域におけるライフラインの一翼を担うものとして、総合事業体の強みを生かし、組合員・利用者（地域住民）から高い満足度を得られるサービスを提供するため、自らがさらなる経営の健全性向上に取り組むこと、加えて、組織を支える人づくりと JA グループ北海道への理解醸成に向け広報活動に積極的に取り組むことを決議します。今後、大会決議に基づく戦略目標の実践に向け JA グループ北海道の総力を挙げて取り組みましょう。

なお、例外なき関税撤廃をめざし米国基準で規制・制度のルール統一をはかる TPP 交渉は、国家の主権をも侵害する危険性のある極めて異質で極端な貿易交渉です。TPP 交渉に参加することは、わが国の社会経済システムや農業を壊滅させ、食料安全保障を放棄し、安全・安心な国民の暮らし、医療などわが国の根幹にかかわる制度を崩壊させることになり、断じて認められるものではありません。引き続き、多くの国民の理解と支持を得て、政府の TPP 交渉参加断念を実現するまで最大限の運動を展開してまいります。

今後とも厳しい情勢が予測されますが、組合員、役職員の皆様が農協法公布記念日を契機に、農協法の目的と意義を再確認して、JA が地域農業・農村振興の司令塔としての役割を発揮し、頼れる組織として益々発展するようともに頑張りましょう。

（平成 24 年 10 月 18 日）

知っているようで知らない

本当に おいしい お米の炊き方



日本の食文化にとって、お米はなくてはならない主食。

いつものご飯をワンランクアップさせるポイント覚えておきませんか。



ポイント1

●新米の研ぎ方

最初に濁った水は米が吸ってしまいう前に手早く捨てるのが大事。一回目はさっと洗ってすぐに捨てるのとヌカの臭みが米に移らず美味しく炊けます。その後、米が割れないように優しく、水が濁らなくなるまで数回研ぎます。
(時間は3〜5分以内)

ポイント2

●新米の美味しい炊き方

米1に対して水1.2くらいが基準ですが、新米は水分を吸収しやすく柔らかくなりやすいため、いつもより水を少なめにして、逆に古米の場合はやや多めにするのが美味しく炊くポイントです。また、浸漬時間は冬季で120分、夏季で30分吸水させてから炊きましょう。(注：長時間の浸漬は米の糖度を下げて米を柔らかくする原因となる)炊きあがったらしゃもじで切るようにほぐしておくにご飯が固まりづらくなります。(注：ごはんは熱いうちにほぐす事が肝心)

ポイント3

●保存方法

米びつに移し涼しい場所で保管しましょう。ペットボトルに移し替え冷蔵庫で保管することも出来ます。但し冷蔵庫で保管する場合は臭いのきつい物と一緒にすると米に臭いが移ってしまう事があるため注意が必要です。

炊き上がり診断と よく炊けたごはん

- ①カニ穴が沢山ありツヤがある
- ②しゃもじが軽くごはんの中に入る
- ③ごはんの釜ばなれが良い
- ④ごはん粒が均一である
- ⑤炊きたては特有の甘い香りがあり冷えても白っぽくならない
- ⑥食べるとホッコリとして弾力性があり、水っぽくない
- ⑦いつまでも口の中にほのかな甘みが広がっている

お米のご購入はAコープいまかね

電話 (0137) 82-0851

NEXT GENERATION

新世紀の担い手たち

田代地区 苅屋 泰裕さん〔30歳〕



今金町を担う若者達を紹介するコーナー。
第11回目は田代地区の苅屋泰裕さんをご紹介します。

苅屋さんは北海道立農業大学校を卒業後、すぐに経営を担い、経営の柱である黒毛和牛の生産にご尽力されています。

魚釣りや写真撮影・音楽鑑賞など多くの趣味をもっており、最近ではアイドルの「ももいろクローバーZ」にはまっています。（箱推し!!）

そんな苅屋さんですが今金町和牛改良組合・JA青年部の監事を務めるなど多岐に渡り活躍されています。地域を支え、盛り上げていく人材として今後ますます活躍が期待されます！

《プロフィール》

苅屋 泰裕（かりや やすひろ）

北海道立農業大学校 卒業（就農10年目）

《経営作物》 黒毛和牛

《家族構成》 苅屋 實（父）、友子（母）、みゆき（姉）

《農業について感じる事》

生き物を飼う難しさを常々感じます。牛と会話しながら、牛の状態を観察・把握する。一見、簡単そうに見えますが結構大変です。正直女性よりも難しいです…でも本当は女性の方が難しいですね（笑）

反対に自分が育てた牛が購買者から評価された時は嬉しく、また頑張ろうと励みになります。日々生産の喜びを牛から学んでいます！

《今後の夢》

早くお嫁さんを見つけて旦那になりたいです。そして、みんなのアイドルとなり、記録より記憶に残る人になりたいです。

※ちよっぴりお茶目な苅屋さんですが、現在花嫁さんを募集中です!!興味のある方は苅屋さんまでお願いします。

くお詫び

JA広報いまかねNO.444「NEXT GENERATION 新世紀の担い手たち」の記事において、経営作物並びに家族の年齢に間違いがありました。

取材に御協力頂きました日置さん並びに家族の皆様には、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

貯金共済課

ICキャッシュカードへの切り替えはお済みですか？

これらのカードデザインのカードは、磁気カードです。
お早めに切り替えをお願いします。

普通貯金一般カード



普通貯金キャラクターカード



カード偽造や
情報を盗まれる
事故が多発!!

今使っている磁気
キャッシュカードは
どうすればいいの!?

磁気キャッシュ
カードのままで
大丈夫? (※)

JA窓口へ!

安全なICキャッシュカードおよびクレジット機能付きの
JAカード(一体型)へ切り替えさせていただきます。
通帳・カード・お届け印をご持参の上、窓口へお早めにお越しください。

(※) 磁気キャッシュカードは、スキミングにより、偽造や情報を盗まれる恐れがあります。

車輜課

ブリヂストンのブリザック

取りまとめ販売実施中です。

早めの準備で安全・安心

一般乗用車には
こちら →



4X4には
こちら →



小型トラック、バン
にはこちら →



冬の道には、ゆとりの運転とブリザック。

装着率NO.1 スタッドレス

この機会に是非お申込み下さい。

ご注文の際には
サイズを
確認してね!

注文先: 今金町農業協同組合
車輜農機整備工場
部品係 担当 三浦・長谷川
TEL: 82-0411 FAX: 82-0841

燃料課

今金農協スタンド秋の お得キャンペーン

◆オイル交換で愛車をリフレッシュしませんか!?
期間中、エンジンオイルは店頭通常価格より1リットル当たり
200円お得です。また、キャンペーン期間中にオイル交換された方にBOXティッシュプレゼント!

※期間 10月 5日~12月 1日

◆洗車で車も心もピッカピカ!! ☆
キャンペーン期間中プリペイドカードが**半額**で販売。
この機会に是非、自慢の愛車を洗車しませんか?

※期間 11月21日~11月30日

免税軽油引取のお願い

◆免税軽油の引取有効期間は11月30日までです。

※12月1日からは課税扱いとなります

◆免税軽油残量につきましては、配送売上伝票に免税残量が記載されておりますので直近の伝票、または経済部燃料課にてご確認ください。

経済部燃料課 TEL 82-0241